

報道関係各位

2010年6月20日(日)

ショートショート実行委員会/ショートショート アジア実行委員会

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2010
2010年グランプリ作品、各部門受賞作品が決定
グランプリは次年度米国アカデミー賞短編部門ノミネートの選考対象に

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA) 2010」では、公式審査員の選定により、グランプリ1作品と各部門の優秀作品を決定しました。グランプリ作品および各優秀作品は、6月23日(水)~8月15日(日)までブリリア ショートショート シアター(横浜市西区みなとみらい5-3-1 フィルミー2F <http://www.Brillia-SST.jp/>)のオーディエンスアワードプログラム、受賞作品プログラムにて上映を予定しています。

■オフィシャルコンペティション

コンペティション対象作品の中から、下記5名の審査員がインターナショナル部門、アジア インターナショナル部門、ジャパン部門から各1作品を“優秀賞”として選定。さらに3作品の中からグランプリ1作品を選びます。グランプリは、2010年度米国アカデミー賞短編部門ノミネート選考対象となります。

公式審査員(50音順/敬称略): アルベルト・カレロ・ルゴ(ラテンビート映画祭プロデューサー&プログラムディレクター)、草野仁(TVキャスター)、塩谷瞬(映画俳優)、桃井かおり(女優/映画監督)、行定勲(映画監督)

★グランプリ

インターナショナル部門 優秀賞

タイトル: 「Vera/ミュージアムとショコラ」

<オランダ/10:30/ドラマ/2008>

監督: Thomas Korthals Altes (トマス・コルタレス・アルテス)

1978年生まれ。オランダ映画テレビアカデミー(NFTA)にて学ぶ。

監督を務めるのは本作で3作目。

あらすじ: ヴェラは美術館で働く孤独な女性。
ある寒い冬の夜、自宅に帰ると玄関先でホームレスの男が寝ていた。
ヴェラは男を助けることに決めた。2人をつなぐ糸はチョコレート。

行定勲、桃井かおりをはじめ各審査員絶賛の作品



★アジア インターナショナル部門 優秀賞 / 東京都知事賞

タイトル: 「Bonsai/ボンサイ」

<フィリピン/20:00/ドラマ/2009> 監督: Alfonso Torre III (アルフォンソ・トーレ)

あらすじ: 「盆栽」が語る警備員ロミーの恋物語。近所で洗濯屋として働く快活な女性デイジーに恋するロミーだが、太っている自分に自信が持てない。はたしてロミーは自分のコンプレックスを克服し、愛をつかむことができるのか。



※ジャパン部門優秀賞は該当作品なし

ジャパン部門のノミネート作品ですが、テーマ設定や演出力など総合的に、既存の映像作品などのパターンを超えるような力が今ひとつ足りないように感じました。ショートフィルムは、映像に未来を形作る存在であり、クリエイティビティをもっと存分に発揮した、自由な表現が出来る場であると思います。

荒削りでも、へたくそでも光る挑戦!それを望んでいました。審査員一同、おおいに悩みましたが、協議の結果、今回は、ジャパン部門の優秀賞該当作品はございません。しかし、日本のクリエイターたちにエールの想いをこめて、奨励賞を1作品選びました。

★ジャパン部門 奨励賞

タイトル: 「A Sweet chamber music/家族のしらべ」

<日本・フランス/23:06/ドラマ/2008> 監督: 山本亜希 (Aki Yamamoto)

あらすじ: アレクサンドラは、母親に婚約者を紹介するために、老人ホームを訪れる。しかし、3年振りに会った母親は、特殊な病気(コルサコフ症候群)のため、娘のことがわからない。彼女の頭の中では、娘は4歳のままなのだ…。



<賞について>

優秀賞：オフィシャルコンペティション各部門の優秀賞1作品に贈られる部門別の最高賞。ショートショート実行委員会／ショートショート アジア実行委員会より賞金として60万円、副賞としてキャノンマーケティングジャパン株式会社よりデジタル一眼レフカメラ「EOS 5D Mark II」が贈られます。

東京都知事賞：アジア インターナショナル部門の優秀賞に副賞として贈られます。

■ストップ! 温暖化部門

地球温暖化問題に警鐘をならすことを目的とする部門で、今年で3回目。公式審査員(50音順/敬称略)の奥田瑛二(俳優・映画監督)、崔洋一(映画監督)、佐藤江梨子(女優)の3名により選定されました。

★優秀賞(環境大臣賞)

ショートショート実行委員会／ショートショート アジア実行委員会より賞金として60万円が贈られます。

タイトル：「The Bill／お勘定」

<ドイツ/4:25/コメディ/2009> 監督：Peter Wedel(ペター・ウェデル)

あらすじ：バーで談笑する3人。トピックは、車、休暇、エネルギー、ダイエットなど。しかし店員が持ってきた伝票が、この物語を大きく変える…。



★J-WAVE アワード

J-WAVEが本部門の設立趣旨に賛同して設立されたアワード。

一般リスナー審査員5名により1作品が選出され、J-WAVE株式会社より賞金として50万円が贈られます。

タイトル：「RIVER／リバー」

<日本/10:00/ドキュメンタリー/2009> 監督：今泉真也(Shinya Imaizumi)

あらすじ：沖縄のある町。賑わう市場の隣にある川。コンクリで固められた都市河川に、1組の水鳥夫婦が暮らしている。慎ましくもたくましい自然の営み。しかし川は人間の影響と共にある。知られざる身近ないのちの物語。



■旅ショート! プロジェクト

観光庁(国土交通省)とのコラボによる今年新設の部門で、思わず旅に出たくなるような日本の魅力を描写する作品を募集。公式審査員(50音順/敬称略)の忽那汐里(女優)、デーブ・スペクター(放送プロデューサー)、行定勲(映画監督)が優秀賞(国土交通大臣賞)を選定しました(同率1位で2作品の受賞が決定)。ショートショート実行委員会／ショートショート アジア実行委員会より賞金として60万円が贈られます。

★優秀賞(国土交通大臣賞)

タイトル：「Frog In The Well／井の中の蛙」

<北海道・滋賀県・沖縄県/15:00/ドラマ/2009> 監督：落合賢(Ken Ochiai)

あらすじ：引きこもりの青年文は、十年ぶりに東京を離れ日本縦断一人旅に出る。母の故郷である稚内、そして思い出の場所琵琶湖、母が一度は行ってみたかった沖縄の海を訪れる道中に出会う人、風土、文化を通して成年への成長を遂げていく。



タイトル：「past in the future／瞬くほど曖昧な夕暮れに」

<福岡県/18:08/ドラマ/2004> 監督：近藤一彦(Kazuhiko Kondo)

あらすじ：謎の老婆から届け物を託され戸惑うナオミ。母親から離れていく少女。少女を追うナオミに忘れていた記憶が蘇っていく。見覚えのある光景。経験したことのある出来事。時空を超えた景色の中でナオミが見たものは…。



■ミュージック Short 部門

映画的に制作された公式ミュージックビデオを公募した PV 部門と、楽曲をもとにクリエイターが自由にショートフィルムを制作応募するクリエイティブ部門からなります。PV 部門には、ショートショート実行委員会より賞金として 60 万円が贈られます。クリエイティブ部門には、フェイス・ワンダワークスアワードとして、株式会社フェイス・ワンダワークスより賞金 60 万円が贈られ、副賞には、海外制作支援として 20 万円分の海外旅行券が贈られます。

★ミュージック Short PV 部門 優秀賞

タイトル：「8mm／8 ミリメートル」 <日本/31:47/2009>

監督：岩田ユキ(Yuki Iwata) アーティスト：スキマスイッチ「8 ミリメートル」
 あらすじ：彼との別れの後に新たな生活を歩んでいる“彼女”、その彼女を忘れられない“彼”。残された 8 ミリフィルムと謎の猫が 2 人の思い出にフカシギな奇跡を起こす…8 ミリフィルムをめぐる、かわいくて、せつない、ちょっと不思議なラブストーリー。



★ミュージック Short クリエイティブ部門 優秀賞 (フェイス・ワンダワークスアワード)

タイトル：「cray fish／クレイフィッシュ」 <日本/9:59/ノンジャンル/2010>

監督：常盤司郎(Shirou Tokiwa) アーティスト：笹川美和「街生まれ、田舎生まれ」
 あらすじ：ザリガニは同じ水槽では生きられない。父と子、そして別れ…誰もが歩むであろう普遍的な問題を実話に基づき、美しい映像とリアルな感情で監督本人が語り綴った短編叙情詩。



★ミュージック Short クリエイティブ部門 特別賞 (審査員：青山真治監督)

タイトル：「nodule」 <日本/2:56/ドラマ/2010>

監督：山田雅史(Masashi Yamada) アーティスト：Watanabe Takashi「泣きの BABIN」
 あらすじ：奇妙な町に逃げ延びてきた男はそこで警備員の職に付くが日々思うようにいかず次第に人間的感情を失っていく。そしてそんな男の帰りを待ち続ける、同じアパートに住む一人の女…。



■FRED ベストアクター/アクトレスアワード

オフィシャルコンペティション作品に出演する俳優の中から、優秀な俳優、女優に贈られます。ベストアクターにはオリジナルトロフィーと「最強の風」を意味する Force10 という名のブレスレット、ベストアクトレスにはオリジナルトロフィーと「成功」を意味する Success という名のペンダントが授与されます。

★FRED ベストアクターアワード

名前：Dustin Seavey (ダスティン・シービー)

タイトル：「True Beauty This Night／運命の出会い」

<アメリカ/10:03/ロマンス/2009>

あらすじ：昨夜レットはエリーズと出会った。運命の出会いだと信じてやまない彼はデートに誘う決心をする。2 人がどう出会ったかを考えるとやめておいた方が無難だが、エリーズも同じ気持ちだという可能性も無きにしもあらず。レットは思い切って賭けに出ることに…。



★FRED ベストアクトレスアワード

名前：Meng Tingyi (モン・ティンイ)

タイトル：「August 15th／八月十五日」

<中国・アメリカ/21:53/ドラマ/2008>

あらすじ：実話に基づく物語。男性の両親に会いに行く若いカップルを乗せ、バスが田舎町を走る。そこへ乗り込んだ 2 人のバスジャック犯。楽しい休日が一変、悲劇へと変わる。自分を犠牲にしてまで他者を守ることができるのか？乗客たちは決断を迫られる。



■FC TOKYO 学生審査員アワード

東京フィルムセンター映画・俳優専門学校の5名の学生審査員が、国際的な部門より作品を選定しました。

タイトル：「Lights／信号機とおまわりさん」

<ドイツ/14:33/コメディ/2009>

監督：Giulio Ricciarelli（ジュリオ・リッチャレリ）

あらすじ：ヒーローを夢見る小さな町のおまわりさん。しかし平和なその町ではヒーローになれる事件など起こる訳がない。そこで彼が考えたのは…、町の橋に信号機を立てること。



■オーディエンスアワード

来場者の投票により、オフィシャルコンペティション3部門、ストップ！温暖化部門、旅ショート！プロジェクト、ミュージック Short クリエイティブ部門、それぞれにオーディエンスアワード受賞作が決定します。賞金 20 万円と副賞としてキヤノンマーケティングジャパン株式会社よりデジタル一眼レフカメラ「EOS 7D」が贈られます。

映画祭公式サイト：<http://www.shortshorts.org/2010/>

■報道関係の皆様からのお問い合わせ先（作品画像、VTR その他の資料の貸出等もお申し付け下さい）

<ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2010 PR 事務局>

株式会社スパイスコミュニケーションズ（内） 担当：渡辺、浅野

TEL：03-6230-0519 FAX：03-6230-0524 e-mail：watanabe@spice-japan.com